

専門〈事務〉

- (1) 国際社会における越境的な問題に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。
1. 国境管理を廃止した欧州連合は、自由な人、モノ、カネの動きが拡大することに伴い、麻薬取引、人身売買などの越境的犯罪が広がる可能性が高まったため、1999年に欧州連合域内の捜査権と逮捕権を独占するインターポールを創設した。
  2. グーグル社は、2010年に中国政府からの検閲要求を受け入れて中国市場への進出に成功した。このことは、中国政府が事業者の管理するソフトウェアを通じて、検閲や盗聴などを行ってきたことを裏付けるものと考えられている。
  3. 国際的な子の奪取の民事上の側面に関する条約（ハーグ条約）により、日本から外国に子を連れ去られた場合、双方の国の中央当局を通じた国際協力の仕組みを通じ、相手国から子を連れ戻すための手続を進めることが可能となっている。
  4. プラスチックによる海洋汚染が世界的な問題となっている。2018年のG7サミットで、2025年までにプラスチックの製造と使用を禁止することを宣言した「海洋プラスチック憲章」が参加した全ての国に承認された。
  5. 難民条約は、難民を、内戦によって平穏な生活ができないことを理由に国籍国内のキャンプ等で現に生活している者と定義している。ドイツは、この定義にかかわらず、シリア内戦でシリアから逃れた人々を難民として受け入れている。

専門〈事務〉

(2) 次の利得行列で表される戦略型ゲームの純戦略ナッシュ均衡点のみを全て挙げているのはどれか。なお、枠内の数値のうち、左側の数値はプレイヤーAの利得、右側の数値はプレイヤーBの利得を示す。

		プレイヤーB		
		戦略Ⅰ	戦略Ⅱ	戦略Ⅲ
プレイヤーA	戦略Ⅰ	9, 7	4, 3	2, 6
	戦略Ⅱ	3, 4	3, 8	8, 3
	戦略Ⅲ	7, 3	5, 4	7, 2

1. (戦略Ⅰ, 戦略Ⅰ)
2. (戦略Ⅰ, 戦略Ⅰ), (戦略Ⅲ, 戦略Ⅱ)
3. (戦略Ⅱ, 戦略Ⅱ), (戦略Ⅲ, 戦略Ⅰ)
4. (戦略Ⅱ, 戦略Ⅲ), (戦略Ⅲ, 戦略Ⅱ)
5. (戦略Ⅰ, 戦略Ⅰ), (戦略Ⅱ, 戦略Ⅱ), (戦略Ⅲ, 戦略Ⅱ)

(正答 2)

専門〈事務〉

(3) 雇用における男女の平等に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。ただし、争いがある場合は判例による。

1. 就業規則において男女で異なる定年年齢を定める男女別定年制は、これを直接に禁止する法律が存在しないため、無効とすることはできない。
2. 女性労働者が妊娠、出産したこと等を理由として降格処分を行うことは、雇用機会均等法に違反する措置であるが、これは使用者の努力義務を定めた規定にすぎず、当該処分は無効にならない。
3. 雇用機会均等法は、男性から女性に対するセクシュアル・ハラスメントを禁止するだけでなく、女性から男性に対するもの及び同性同士のものも禁止の対象とする。
4. セクシュアル・ハラスメントの被害を受けた労働者は、直接の加害者に対してのみ損害賠償を請求することができ、会社に対して民法に基づく使用者責任を問うことはできない。
5. 労働者の募集又は採用に当たり、労働者の身長や体重、体力を要件とする場合、間接差別に当たるとするには、その要件に合理的理由がないことを労働者側が立証しなければならない。